平成２８年７月２７日

英国のＥＵ離脱に関する政府タスクフォース
第一回会合の開催について

１．　趣旨

英国のＥＵ離脱に関する政府の対応について検討するために，７月２７日，英国のＥＵ離脱に関する政府タスクフォース第一回会合を開催。

２．　タスクフォースの構成員

議　長	萩生田　光一	内閣官房副長官
副議長	古谷　一之	内閣官房副長官補（内政）
	兼原　信克	内閣官房副長官補（外政）
構成員	林　肇	外務省　欧州局長
	山野内　勘二	同　経済局長
	梶川　幹夫	財務省　関税局長
	嶋田　隆	経済産業省　通商政策局長
	水田正和	農林水産省　総括審議官
	森田　宗男	金融庁　総括審議官

３．　タスクフォース第一回会合の概要

（１）　会合においては，冒頭萩生田光一内閣官房副長官より，英国の新内閣が成立し，離脱に向けた動きが本格化するとみられる中，経済を含む日英関係及び日ＥＵ関係全般に関し，政府として，適切かつ中長期的な対応が必要となる旨発言があった。

その上で同官房副長官は，今後の英国とＥＵとの離脱交渉において，経済界の声を踏まえた我が国の考え方が適切に反映されるよう，英国及びＥＵに対し，政府として働きかけを行っていくことを表明した。

また同官房副長官は，本タスクフォース会合を通じ，関係省庁が収集した情報や取組の現状を集約した上で，英国及びＥＵへの働きかけについて集中的に検討し，その結果を取りまとめるよう各省庁へ指示した。

（２）その後，各省より，それぞれの取組等について説明を行った。